

大切な人への メッセージ

12/4 ▶ 10
人権週間

市では、人権メッセージ「あなたの大切な人へ…」140文字で綴るあなたからのファンレターを9、10月に募集。今年度も、思いのこもったメッセージをたくさんお寄せいただきました。ここでは、入選作品をご紹介します（原文のまま表記しています）。

問 人権・男女共同参画推進室 ☎ 63 - 7909

普段は言葉に
できない気持ち。
たまには伝えて
みようかな…

友達へ

学校ではみんなにいつもすごく感謝してるよ。私の居場所をくれて、毎日何気ない日常を私にプレゼントしてくれるから。優しい言葉をかけて励ましてくれた時もあったね。厳しい言葉をくれる時もあったね。私にはみんながいないと学校に行けなかったと思う。学校に行く理由を教えてください。ありがとうございます。（高校1年生）



心友へ

元気にしていますか。すごく優しい心をもつ貴方は私に無理するななんて言うけど、貴方の方が無理しがちな事はよく知っています。他人に優しくするのはいいけど、まず自分に優しくしてください。こんなだけでも心配してます。貴方と話す時間が1日の最大の楽しみです。いつもありがとうございます。（高校1年生）

ママへ

私が人間関係で悩んだとき、どうしてもなくて泣く事しかできなかった。でも毎晩話す時間を作ってくれて、ママに話すだけで明日も学校に行ける決心ができました。気持ちを切り替えるのが難しくても、長く待っていてくれて本当に嬉しかったし、感謝しかありません。本当にありがとうございます。（高校1年生）



お母さんへ

3月中旬に病気が分かって目まぐるしく生活が変化したね。今まで元気に過ごせる事が当たり前だと思っていた私はお母さんの辛そうな姿を見て、毎日を普通に生きるという事がどれだけ有難い事なのかと痛感したよ。お母さんが今まで教えてくれた事を大切に生きるからね。お母さん、本当にありがとう。（一般）

お父さんへ

私が今の仕事に就いた時、きっとお父さんは不安と心配があったと思う。でも、私は今、この職に就けて、沢山の人と出会い繋がりを深められているよ。それはお父さんが繋がりを作ってくれたお陰です。いつか「お父さん、私この仕事に就けて幸せだよ。」と伝えられるように頑張るね。いつもありがとうございます。（一般）



市民文化講座 ～人権・男女共同参画～

映画上映会「心の傷を癒すということ」

日時 令和7年2月2日(日) 13:30～15:30

場所 総合福祉センターふれあい(丸之内)

定員 200人 ◎入場無料、要整理券

整理券 令和7年1月7日(火) 9:00から、

市人権センター(希央台5)と人権・男

女共同参画推進室(鴻之台1)で配布

問 市人権センター ☎ 63 - 0018 / 人権・男女共同参画推進室 ☎ 63 - 7559



“心の傷を癒すということ”とは、
「誰もひとりぼっちにさせへんこと」

阪神・淡路大震災発生時、被災者の心のケアに奔走した若き精神科医と、彼を支えた家族との絆を描く感動のヒューマンドラマ

